

# かながわ農林水

わたしたちのくらしと神奈川の農林水産業

## キャベツ×ウニ

意外な出会いから  
生まれた  
夢の食材

三浦の海の救世主？

## キャベツウニ

甘くて、クセなし！



Contents

- 1 地域の特色を生かした農林水産業
- 3 かながわブランド
- 5 暮らしの中の農林水産業のはたらき  
新鮮で安全な食料を供給する農林水産業  
県土や自然環境を守る農林水産業  
うるおいや、やすらぎをもたらし、  
豊かな恵みを守る農林水産業
- 11 農業のすがた  
農業の概況  
農業を支える人々  
農地  
農業生産  
畜産
- 23 森林・林業のすがた  
森林の概況  
林業を支える人々  
森林を保全するために  
森林の整備  
森林づくり県民運動  
森林からの多彩な産物
- 29 水産業のすがた  
漁業の概況  
漁業を支える人々  
漁業を支える漁場、漁港及び漁船  
豊かな海の恵み  
つくり育てる漁業、守り育てる漁業  
川や湖で行われている淡水魚の採捕や養殖業  
恵まれた水産資源を生かした水産加工
- 35 農林水産業の活性化をめざして
- 37 農林水産業を支える技術開発と普及
- 39 農林水産業とのふれあいを求める方には

「ウニはなんでも食べる。」... きっかけは、元職員のひと言でした。

きっかけは「ウニはなんでも食べる」という元職員のひと言。水産技術センターでは、大根やブロッコリー、マゲロなど約100種類にも及ぶ食材を試したところ、特によく食べたのが三浦特産のキャベツでした。ウニが餌を食べて身入りする春から初夏にかけて、出荷されない流通規格外のキャベツが入手できるところから、キャベツだけを餌として

育ててみたところ、しっかりと身入りし、しかも甘くておいしくなりました。このようにして、規格外のキャベツと、海の厄介者のムラサキウニの奇跡のコラボレーションが生まれたのです。4月中旬から6月まで、週2回ほどキャベツを与えて育てると、1匹のムラサキウニが小さなキャベツ1つつ分を食べてくし、身入りがほとんどない状態から、販売の目安となる身入りが10%以上に増加しました。さらに、ウニの甘味となるアミノ酸のグリシンやアラニンの含有量が、天然のムラサキウニを上回る量に増加しました。また、苦みが少なく磯臭さも無いため、試食会では飲食店から「すぐに使える」との評価を頂きました。



現在は漁業者や漁協、水産関係者などがブランド化を視野に入れてキャベツウニを育てる取組を始めています。

三浦の海の救世主? 夢の食材。

海の砂漠化「磯焼け」の原因生物 厄介者ウニ、食べて「退治」。

近年、沿岸漁場から海藻類が無くなる「磯焼け」が全国的に発生し、問題になっています。神奈川県でも三浦半島西岸を中心に発生し、海藻を餌とするアワビやサザエなどが減少しています。磯焼けの原因生物の一つであるムラサキウニは海藻を餌としていますが、磯焼けの海では身(生殖巣)入りが悪く、商品価値がありません。この三浦の海の厄介者をなんとかできないか!! そんな時に三浦特産のキャベツと出会って生まれたのが「キャベツウニ」です。



キャベツウニ

フルーツのような甘みとコク!

平成30年度、全国知事会にて表彰されました。農林水産分野「優秀政策」



「磯焼け」の海で育ったムラサキウニ。神奈川県で最も多くみられるウニですが、餌(海藻)がないため可食部である生殖巣が育ちません。



三浦特産の春キャベツは3月から5月頃まで出荷されています。生食に適したやわらかくて甘い特徴を持っています。

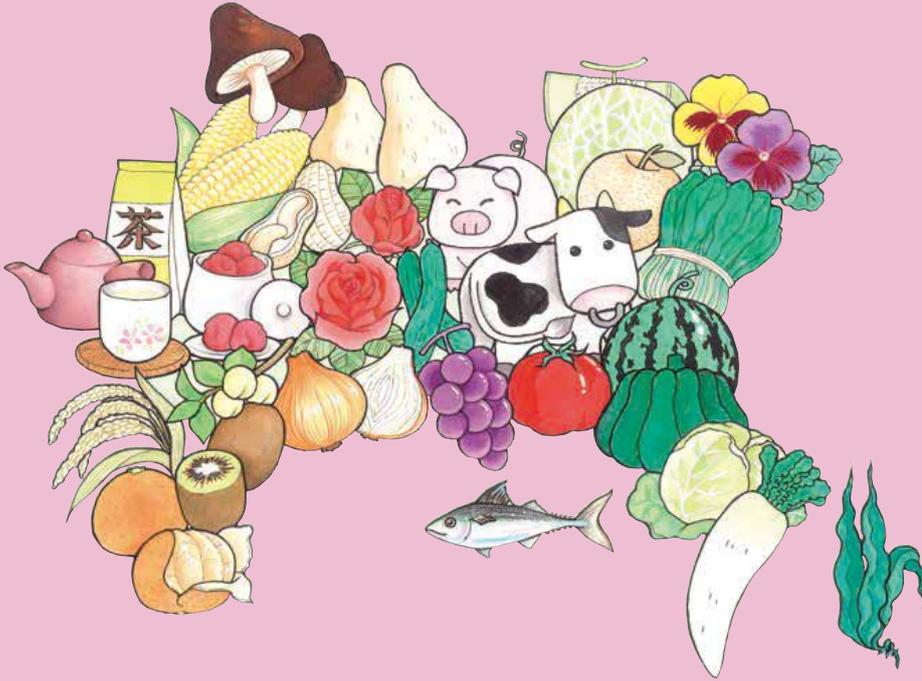


流通規格外のキャベツ

厄介者ウニ×規格外キャベツ=「美味しいお宝」に大変身!

ムラサキウニに海藻やキャベツを同時に与えると、多くがキャベツを選んで食べ始めます。ウニはキャベツが大好きだったのです。暖かくなる春からキャベツをたくさん食べて育つことで、身入りは最大で体重の18%にも達します。また、海藻由来のにおい成分が蓄積しないことから、ウニが苦手な方も食べられる、くせのない味わいです。「デザート感覚のウニ」としての新たな利用も期待されます。





神奈川県 環境農政局

## かながわ農林水産業出前講座

農林水産業の魅力や課題について理解を深めていただけるよう、神奈川県の農林水産業の現状や活性化に向けた取組などについて、県職員が県民の皆さまのもとへ出向いてお話しします。

講座Menu 詳細はホームページをご覧ください

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/a2d/cnt/f7372/>



フォローしてね!



Twitter @AFF\_KNGW (かなふうの農林水産だより@神奈川) 神奈川県の農林水産に関する情報、イベントなどをつがやいています。  
Facebook~かなふう食育事務所~ <https://www.facebook.com/kanafuu.kanagawa>  
かなふうが所長を務める「かながわ食育事務所」の Facebook では神奈川県の食育について情報発信しています。